

[基本目標]	[施策展開の方向]	指標 (※赤字は住宅課以外の所管)	現状	目標	備考
基本目標 1 良質で快適に暮らせる住宅ストックの形成	マンションの管理適正化の促進	修繕積立金の積み立て状況	47.8% (R5年)	増加 (R15年)	住宅課調べ (管理組合アンケート)
		大規模修繕工事の実施状況	66.7% (R5年)	増加 (R15年)	住宅課調べ (管理組合アンケート)
		管理不全の兆候が見られるマンション棟数	47棟 (R5年)	減少 (R15年)	住宅課調べ (管理状況届出制度)
	多様なニーズに対応した住宅の確保	最低居住面積水準未満率	9.8% (H30年)	改善 (R10年)	住宅・土地統計調査
	住宅の耐震化とマンションの防災対策の推進	防災用備蓄倉庫の設置状況	24.4% (R5年)	増加 (R15年)	住宅課調べ (管理組合アンケート)
		災害時に必要となる設備機器及び資材の確保状況	33.3% (R5年)	増加 (R15年)	住宅課調べ (管理組合アンケート)
		飲料水及び非常用食料の確保状況	21.1% (R5年)	増加 (R15年)	住宅課調べ (管理組合アンケート)
		防災訓練の定期的な実施状況	47.8% (R5年)	増加 (R15年)	住宅課調べ (管理組合アンケート)
	住宅の環境性能・居住性の向上	耐震化率 (住宅)	93.1% (R3年度末)	増加 (R10年度末)	長期総合計画の指標 < 建築課 >
		二酸化炭素排出量	年104万9千t (R1年度)	削減 (R10年度末)	長期総合計画の指標 < 環境課 >
室内環境診断件数		年31件 (R4年度末)	年40件 (R10年度末)	長期総合計画の指標 < 生活衛生課 >	
基本目標 2 安全安心で暮らしやすい住環境の創出	良好な地域環境の形成	区民のまちづくり活動への参加意向	50.8% (R3年度末)	65% (R10年度末)	長期総合計画の指標 < 都市計画課 >
	地域の防災性の向上	耐震化率 (特定緊急輸送道路沿道建築物)	85.2% (R3年度末)	増加 (R10年度末)	長期総合計画の指標 < 建築課 >
		災害に備えて水や食料などの備蓄や防災用具などの用意をしている区民の割合	66.6% (R3年度末)	100% (R10年度末)	長期総合計画の指標 < 危機・災害対策課 >
	地域の治安・風紀の向上	区内の刑法犯の認知件数	2,525件 (R4年末)	減少 (R10年度末)	長期総合計画の指標 < 生活安全推進課 >
		日常生活において犯罪に巻き込まれそうな不安を感じない区民の割合	64.3% (R3年度末)	70% (R10年度末)	長期総合計画の指標 < 生活安全推進課 >
	豊かな地域コミュニティの形成	マンション管理組合登録制度上の届出をしている区分所有マンションの町会加入率	未集計	増加 (R15年)	住宅課調べ (管理組合登録制度)
	空き家化の防止による安全で快適な住環境の形成	空き家率 (その他の住宅の割合※)	2.2% (H30年)	減少 (R10年)	住宅・土地統計調査
基本目標 3 だれもが安心して暮らせる住まいづくり	子育て世帯等の居住環境の向上	子育て世帯における誘導居住面積水準達成率	29.8% (H30年)	改善 (R10年)	住宅・土地統計調査
	高齢者・障害者の住まいにおける安全・安心の確保	高齢者が居住する住宅のバリアフリー化率	44.4% (H30年)	改善 (R10年)	住宅・土地統計調査
	高齢者・障害者・ひとり親世帯等の民間賃貸住宅への入居支援	入居相談窓口における物件紹介率	92.7% (R5年度末)	増加 (R15年度末)	住宅確保要配慮者向けの入居相談 < 住宅課 >
	住宅に困窮する高齢者や自立生活が難しい方等の住まいの確保	高齢者住宅 (シルバーピア) の供給・管理	283戸	維持向上 (R15年)	住宅課調べ
		特別養護老人ホーム・グループホームの整備	整備促進	整備促進 (R15年)	所管課調べ

※「住宅・土地統計調査」の「空き家」のうち、いわゆる活用予定の決まっていない「その他の住宅」が住宅の総数に占める割合。